

平成29年度

小・中学生フォーラム in 天神小学校



新宿区では、毎年、小・中学生と区長が意見を交換する「小・中学生フォーラム」を開催しています。このフォーラムは、子どもたちの意見を区の施策の参考にするとともに、子ども自身が新宿のまちに関心と愛着を持ち、区政に積極的に参加することを目的とするものです。

6月20日（火）、天神小学校（新宿6丁目14-2、校長：浅川縁）の6年生20名が、「身の回りのユニバーサルデザイン」をテーマに、吉住健一区長と意見交換をしました。

上記のテーマのもと、グループごとに児童たちが区内施設や校内など身の回りのユニバーサルデザインについて調べたことや、区内在住の車いすを使用されている方の話を聞いて学んだことを各グループの代表児童が発表し、自分たちの学校における問題点をあげ、改善策の提案を行いました。

区長からは、各グループが調べた内容についての感想と、今後の区内におけるユニバーサルデザインへの取組みについての話がありました。また、児童たちへ向け「ユニバーサルデザインだけでなく、障害がある方や外国の方が困っていたら、勇気を出して自分から声をかけ、手助けをしてあげてほしい」と語りかけました。

発表終了後には、各グループがパネルにまとめた資料を見る時間や、車いすを使用されている方から話を聞く時間が設けられました。パネルを見て回る区長へ、児童たちは、自分たちの調べた内容について積極的に説明をするなど、和気あいあいとした有意義なフォーラムとなりました。

